

株式会社ツルガ

中建日報

2008年(平成20年)1月31日(木曜日) (2)

軟質塩化ビニル製防錆保護キャップ

安全性兼ねた高速道路用

ツルガが発売

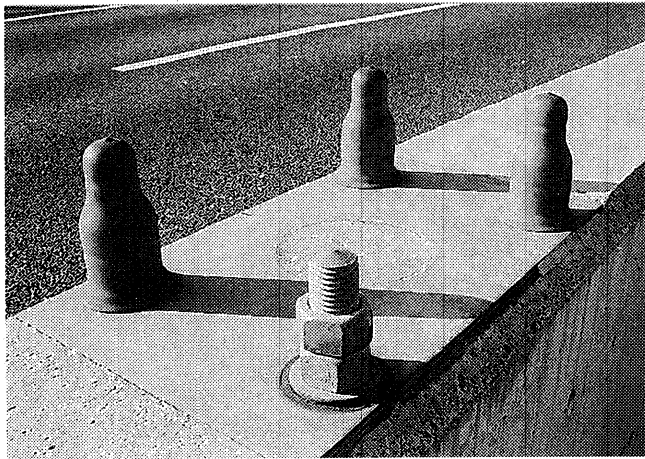
特ツルガ(本社東大阪)は、これまでのボルト・ナット防錆キャップでは困難であった「安全性」も兼ね備えた『高速道路用 ツルガのTSキャップ』を開発し、2月1日より出荷開始する。

現在、多くの場面で使用されている硬質プラスチック製ボルト・ナットは、外れ際に割れる、破片が路上などに飛び散るなど、事故につながる危険性を帯びていた。

今回同社が発売する「高速道路用 ツルガのTSキャップ」は軟質塩化ビニル製により、ボルト・ナットに密着した状態で被せるために外れにくく、外れた場合も割れないため、事故発生率を下げる効果がある。そのため、高速道路の照明柱や防音壁のアンカーボルト部分などでの利用が可能となる。

また、ボルト・ナットとの密着性が高いため、浸水阻止、なおかつ緩み止めにも効果があり、安全性を保つ。加えて、キャップの厚さも1.5mmと2.0mmと薄く、省スペースでの利用にも最適である。さらに、使用するボルト・ナットを型取

りして作成するため、「色彩」「サイズ」「形状」のカスタマイズが可能で、小ロットでの対応も可能である。



高速道路用TSキャップ

高速道路用のほか、これまで導入事例として国土交通省の橋梁でのボルト防錆、各電力会社

の鉄塔用アンカー防錆、EJ。用途がある。

各都道府県土木事務所、街路灯アンカーボルト部

保護、公園遊具メーカーの公園遊具におけるボルト・ナットの保護など

2008年1月31日、中建日報新聞「高速道路用TSキャップ」が掲載されました							